

令和 8 年度 共通専門科目スクーリング持参物

アートプランニング (2 年次配当・通信 2 単位 面接 2 単位)

科目コード：(0250 担当 谷) (0251 担当 宮地)

取得必須学科：美術 (0250 or 0251)・デザイン (0250)・写真 (0250)・音楽 (0251)

科目名	アートプランニング	単 位	面接 2 単位	配当 年次	2 年次	授業 形態	講 義
持参物	学習指導書をご覧ください。 教材プリントはスクーリング初日に教室で配布します。						

マネージメント研究 (3 年次配当・面接 2 単位)

科目コード：0215 (担当 谷、緒方) 取得必須学科：デザイン・写真

マネージメント研究	
<p>本講座は<私>の表現を社会に着地させ、響かせるセルフプロデュースの基礎的手法を学ぶ。また、日常的な世界とアートが繋がる可能性をも模索することで、新たなコミュニケーションの回路を拡張させることも企てる。これらの演習に取り組むことで地域のアート・リーダーになるためのマネージメント感覚と実践力を身につけることを目標とする。</p>	
<p>【持参物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●辞書 (国語辞典など) ※電子辞書でも可 ●文房具 (筆記用具、色鉛筆、マーカー、のり、ものさし「20センチ程度」等) ●写真資料 自分の作品を撮影したもの。「写真学科は作品を持参。」(自主制作、課題を問わない。 また、制作時期についても制限しない。できるだけ、多く持参し、使うものをその場でチョイスできるようにしておくこと。) ●クリアファイル(A4版) ※その他、自分の表現世界をあらわす上で必要と判断したもの (ポートフォリオ、スケッチブック、展覧会等のフライヤー、DM、コンペ入賞冊子ほか) があれば持参すること。 	
<p>【参考書】 辛 美沙 アート・インダストリー 美学出版 2008 ※上記はあくまでも、参考書であり、スクーリングの基本教材として活用するものではない。 教材プリントはスクーリング初日に教室で配布します。</p>	
マネージメント研究－1 スクーリング担当 谷	
授業 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・表現者にとってのアートマネージメントとは ・<私>との対峙 (キーワードの抽出～マッピング) ・<作品>との対峙 (キーワードの抽出～マッピング) ・<世界観>との対峙 (ステートメントの作成) <p>※プレゼンテーション実施 (発表者は原則、各学科の代表者を受講人数に応じて決定)</p>
マネージメント研究－2 スクーリング担当 緒方 ただし科目の主担当は谷	
授業 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・<私>を発信するセルフマネージメントの可能性 ・<私>の可能性を拓くアート・ステージを模索 (<作品>×<場>の検討) ・<作品>に通低するテーマの伝達にこだわる (展示計画・オーディエンスとの交感システム) ・<私>の挑戦/プレ企画書 (ワークシート) の作成 (テキスト、イメージ図、写真等で編集) <p>※プレゼンテーション実施 (発表者は原則、各学科の代表者を受講人数に応じて決定)</p>

科目コード：0261 (担当 宮地) 取得必須学科：音楽学科

マネージメント研究	
<p>どのような分野であれ、プロジェクトを進行管理（マネージメント）していくためには、企画書が重要となってきます。マネージメント研究①では、既存の企画の分析を行いながら、自らが企画を行うための基礎を学びます。マネージメント研究②では、自ら企画を立案し、それをブラッシュアップし、最終的に企画書を仕上げるまでを学びます。</p>	
マネージメント研究－1	
授業内容	<p>1日目（企画書から実施まで） 企画の立案から本番までの一連の工程を、実際のプロジェクトを例に学びます。</p> <p>2日目（企画の意図を読み取る） 持参していただいたチラシから企画意図を読み取ります。 チラシを分析することで、企画の立案方法を学びます。</p> <p>3日目（プレゼン） いくつかのグループに分かれ、各々が分析した公演を自らが企画者となったつもりでプレゼンしていただきます。</p>
持参物	<p>自身にとって興味のあるコンサートや演劇、アート・プロジェクトのチラシ（自ら足を運んだ事のあるもののチラシが望ましい）を1種類以上（できれば3種類程度）持参してください。</p>
マネージメント研究－2	
授業内容	<p>1日目（企画書の書き方①） 基本的な企画書の書き方を学び、実際に企画書を書いてみます。 <企画書の基本的なポイントの抑え方、アイディアの出し方など></p> <p>2日目（企画書の書き方②） 企画のブラッシュアップを行います。数人のグループに分かれて、各々がプレゼンを行い、問題点を洗い出します。</p> <p>3日目<企画書の書き方③> 企画書の仕上げ。各々の企画書をA4用紙1枚にまとめます。</p>
持参物	<p>自身で企画書を作成するための資料（自身が興味を持っている分野に関係する本や写真など）。</p>

※いずれの科目も必ず-1から受講してください。-2からは受講できません。

※学科により必須科目が異なりますのでご注意ください。

※アートプランニングとマネージメント研究は関連していますので同じ教員で履修・受講してください。

（例アートプランニングを0250谷で受講したらマネージメント研究は0215谷）

※アートプランニングは0250、0251両方履修可能ですが両方履修しても卒業所要単位に算入できるのは1科目4単位のみです。

※科目等履修生は0250谷のみ履修可能です。0251宮地は教職科目として使えません。

※0250アートプランニング谷の学習指導書2022までの版に記載されているテキストは絶版になっており入手困難です。その為、必ずしもテキストがなくても結構ですが既にテキストを購入された方は持参してください。